

「平成19年度訴訟等実務コース」時間割

ねらい

提起されてくる訴訟に的確に対応できるよう実務対応能力の向上を図るとともに、訴訟の「原課」職員に対して的確な助言や指導を行えるような実践的な能力の養成をめざす。

- ・行政事件訴訟法の改正内容の理解、改正に関連した判例等の動向を中心に、最近の行政を巡る訴訟の動きを理解する。
- ・住民監査請求から住民訴訟に至るプロセスを理解するとともに、紛争処理の留意点を理解する。
- ・民事及び行政事件訴訟の実務と答弁書の作成を通じ、専門知識を習得するとともに、法的思考力を養成する。

(敬称略)

日付	曜日	～9:25	1時限(9:25～10:35)	2時限(10:50～12:00)	3時限(13:00～14:10)	4時限(14:25～15:35)	5時限(15:50～17:00)	課外
2007/12/3	月		14:00～15:30 入寮 16:00～ 入寮オリエンテーション JIAM Hall(4階・ジャイアムホール)					17:30～ 交流会 Main Dining Hall(1階・大食堂)
2007/12/4	火	9:25～ 開講式 Auditorium(2階・講堂) 9:40～ 研修オリエンテーション LectureRoom2(中教室2)	10:00～11:10 自治体訴訟の動向 京都大学大学院法学研究科 教授 芝 池 義 一 LectureRoom2(中教室2)	11:20～12:30	13:30～14:40	14:50～16:00 住民監査請求と住民訴訟 自治体法務研究所 代表 江 原 勲 ClassRoom2(中教室2)	16:10～17:20	
2007/12/5	水	演習1 演習2 演習3 演習4 演習5 熊本大学大学院法曹養成研究科 教授 林 勝 美						自主研究
2007/12/6	木	演習6 演習7 演習8 演習9 演習10 熊本大学大学院法曹養成研究科 教授 林 勝 美 Classroom2A～2H						自主研究
2007/12/7	金	演習11 【発表・講評】 熊本大学大学院法曹養成研究科 教授 林 勝 美 LectureRoom2(中教室2)		演習12 【発表・講評】	13:00～ 閉講式 Auditorium(2階・講堂)			自主研究

※都合により内容、講師が変更になることがあります。